

第27回「治水の日」式典 実施報告

利根川上流河川事務所では、カスリーン台風の甚大な災害の教訓を踏まえ、犠牲者のご冥福を祈るとともに、その記憶を後世に語り継ぎ、利根川の治水事業の重要性を広く理解して頂くことを目的として、平成4年から利根川の堤防が決潰した9月16日を「治水の日」と定め、毎年、「治水の日」式典を開催しています。

令和元年9月16日（月）、カスリーン台風による決潰から72年目となるこの日、第一部「慰霊式典」を加須市 カスリーン公園「決潰の碑」前、第二部「継承式典」を「パストラルかぞ」にて執り行いました。

■第一部 「慰霊式典」 於 加須市 カスリーン公園

出席者：約40名

「決潰の碑」の前において、犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに、このような水害を二度と起こさないよう、我々治水事業に携わる者の自戒の機会として、ご遺族の方々と地域の方々及び河川管理者で執り行いました。

式 辞：利根川上流河川事務所長 三橋 さゆり
挨拶：加須市長 大橋 良一 様
献 花：ご遺族代表
黙 禱：出席者全員



出席者全員による黙禱

■第二部 「継承式典」 於 加須市 パストラルかぞ

出席者：約250名

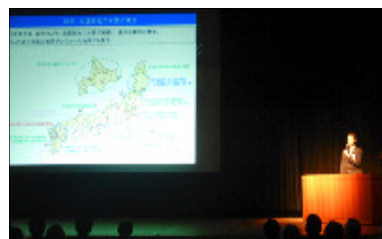
カスリーン台風の大災害の教訓を踏まえ、この教訓を風化させることなく、後世に語り継ぐとともに、利根川の治水事業の重要性を広く理解して頂く事を目的に開催しました。

式 辞：利根川上流河川事務所長 三橋 さゆり
挨拶：利根川治水同盟名誉会員 野本 陽一 様
治水事業を取り巻く現状と課題

：国土交通省水管理・国土保全局治水課長 藤巻 浩之 様
体験談披露等：「オーラルヒストリー 水魔の語り部たち2019」上映
決意文宣誓：加須市長 大橋 良一 様
久喜市副市長 川上 和宏 様
利根川上流河川事務所長 三橋さゆり



開会時の様子



治水事業を取り巻く現状と課題



決意文宣誓